

# コミュニケーションの文化差

～レトリカル・コミュニケーションの日米差を中心に～



## 一 内 容

異なった文化背景を持つ同士が話す場合は、お互いの前提が異なる可能性が高く、摩擦や誤解の可能性も増すが、同時に自分が今まで持っていた無意識の前提を意識する機会ともなる。

講演では、自分の文化背景で無意識のうちに前提とされているのは何かを、聴衆を効果的に説得するため意図的にメッセージを送る、いわゆる、レトリカル・コミュニケーションにおける日米比較を中心に探る。

## 講師：放送大学准教授 大橋 理枝 先生

言語はコミュニケーションの重要な手段ですが、唯一の手段ではありません。言葉からは、言語の先にある様々なものが見えてきます。普段何気なく行っているコミュニケーションに対して自覚的になると共に、客観的に見る視点を得て頂ければと思います。



【専門分野】 異文化間コミュニケーション

【研究テーマ】 日米での話し方の違い

【略歴】

- \* アメリカ合衆国ミシガン州立大学コミュニケーション学科 博士課程修了。Ph. D. (Communication) 取得
- \* 2001年4月、放送大学教養学部准教授
- \* 教育活動：「コミュニケーション論序説」「英語の基本」「基礎からの英文法」「ことばと情報内容」などの放送教材作成・実施。学部卒業論文、大学院研究指導の実施
- \* 所属学会など：International Communication Association、国際行動学会など
- \* 大学内の活動：国際交流、Action Plan、ICT活用を含め情報化推進など多岐にわたり活動

- 日 時：平成22年12月5日(日) 15時35分～17時
- 場 所：放送大学山口学習センター 〒756-0884 山口県山陽小野田市大学通1-1-1
- 主 催：放送大学山口学習センター 放送大学山口同窓会
- 後 援(依頼予定)：山陽小野田市教育委員会 宇部日報社
- 参加料：無料 ※ただし、参加希望者は事前登録をお願いします。

## 【昼食懇談会開催】

講演会開催前(13時くらいから1時間程度)放送大学山口同窓会の司会により大橋先生との昼食懇談会を行います。異文化間コミュニケーションについて、放送大学での学びについて、意見交換など、話題は自由です。受講生、同窓生、在校生の方はもちろん、一般の方も、どうぞご参加ください。ご希望の方は、右記までご予約をお願いいたします。



## ≪事前登録・お問い合わせ先≫

放送大学山口学習センター  
〒756-0884  
山口県山陽小野田市大学通1-1-1  
Tel:0836-88-3020 Fax:0836-88-3061  
Email:yamasc35@ouj.ac.jp